ボーリング柱状図

調 査 名 加藤製作所 地盤調查検討業務 ボーリングNo 事業・工事名 北 緯 35° 22' 47.29" 神奈川県横浜市金沢区昭和町3174 ボーリング名 No. 3 調査位置 調査期間 令和 1年 10月 25日 ~ 1年 10月 29日 東 経 139° 37' 41.17" 発注 機関 株式会社 IHI 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 関東支社 主任技師 井上 玄己 コ ア 鑑 定 者 ボーリング 山本 一喜 玄己 鉛口 幸 --調査業者名 責 任 者 代理人 電話 (03-5632-6825) 北 0° 地盤の ハンマー 使 角 180° 方 松平0° 直 半自動落下装置 試 錐 機 ヤンマー製・YSO-1 孔口標高 落下用具 用機 270° 90° 2.550m 上 西 東 扶桑工業製·V5 ポンプ 下 ヤンマー製・NFD-10K 総掘進長 22.36m エンジン 度 向 180°南 原 位 置 試 驗試料採取室 標準貫入試験 色相相 記 標 標 屬 滐 柱 土 内 水位 深 10cmごとの 打 셢 験 名 深試採 深 進 対対 質 および結果 値 N 打擊回数 回 (m) 料取 厚 度 状 尺 高 一ノ測 度 0 10 20 度 度 月 密稠 区 番方 **≀ ≀ ≀** 定 月 (m) 号法 日 义 分 調度度 事 (m) 10 20 30 (cm) (m) (m) (m) (m) (m) 30 60 埋土 琳 表層0.05mアスファルトコンクリー 灰~ ト GL-0.05m~-0.20a間降石 璞径 o 10 ~50m程度 GL-0.20a以深、環を混入するシルト 主体 選は記器片主体 GL-0.20a以常 GL-2.70mから泥岩片が多くなる 10 25 1 (礫温じりシルト) . . . 暗黄灰~ 1,65 1.65 1.65 2.00 [73-1] ① 物理一 元 放程— 元 放程— 元 次 分 近 分 15 35 2 2.00 20 2 30 2 20 暗灰 2.45 3,15 3 4 5 12 -0.55 3.10 3,10 シルト 30 12 3,45 全体的にシルトを混入する細砂主体 含木は中位 層上部はシルトの混入少ない 見殻片及び照植物を後量混入する GL-3.80mまでは黒灰色を呈する 黒 灰 ~ 4.15 P3-4 〇 数程-4.15 · 混じ 30 13 4.45 暗灰 5,15 3 11 5 30 11 5.45 -3.25 2.70 5.80 F) 2 2 8 6 30 2 12 6.15 6 6.45 7.15 1 2 2 5 均質なシルト主体 含水中位 貝殻片を少量混入 大型の二枚貝の 混入あり GL-10.00mより細砂を少量混入 物理, 三 13-8 ① 林皓 红 东 丘 新 8 N 灰 ŀ. 2 2 3 $\frac{7}{30}$ 7 9 9.15 9.45 10.15 10 7 30 10.45 11.15 3 11 細砂を多く混入するシルト主体 含水中位 貝殻片(大型二枚貝多い)を大量に混 入する 質シ 30 12 11.45 灰 12.15 3 4 4 11 30 iv 12 11 12.50 12.45 13.15 13 14.00 14 均質なシルト主体 含水中位 部分的に細砂を混入する 関級庁を少量混入する 原植物が点在する に1-14、00~14、70回間は貝殻片(大型 含む)の混入が多い に1-17、00両より貝殻片の混入が多く なり、 斑点状に暗背灰色を呈する 14.65 1 2 2 14.55 8 11 11 14.50 3p 5 15 15.15 4 シ 9 13 32 暗灰 15.47 物理、 13-16 ① 触透 水、圧 16 17.15 1 2 2 8 12 12 17 32 5 17.47 2 3 1 18.15 18 30 6 19,15 24 26 18,45 6.20 18.70 -16.15 50 19.00 19 18 83 19.33 20 21 9 20 20.15 全体的に細砂を多く混入する泥岩 房上部はより細砂の混入が多い 含水は少ない G (日本) (3 (日本) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (8) (9) (1) (23 20.38 6 18 26 21 暗灰 21,15 68

21 37

22.36

-19.81

3,66 22.36

22.15 20 27 3

50

21 71 10

22.00

地盤材料の工学的分類

調査件名 加藤製作所 地盤調査検討業務

試験年月日 2019年11月11日

試 験 者 渡 美和

						DO 4	DO 0	DO 4	70 O	TO 10	
	試	料	番	号		P3-1	P3-2	P3-4	T3-8	T3-16	
	1	SOUS.	مال	١		(1.65m	(2.15m	(4.15m	(8.00m	(16.00m	
	(さ)		\sim 2, 00m)	\sim 2.45m)	\sim 4, 45m)	\sim 8.95m)	\sim 16.90m)	
石	分	(75m	m以」	Ŀ)	%						
礫	分	$(2 \sim 7)$	5 mm	1)	%	0.0	0.0	0. 1	0.0	0.0	
砂	分	(0.075	~2m	m)	%	9. 5	21. 1	31. 1	5. 0	18. 9	
細	立 分	(0.075	mm	<満)	%	90. 5	78. 9	68. 8	95. 0	81. 1	
シル	シルト分(0.005~0.075mm) %					60. 6	54. 3	51. 2	65. 4	55. 2	
粘	上分	(0.005	mm₹	 	%	29. 9	24. 6	17. 6	29. 6	25. 9	
最	大	粒	径		mm	0. 850	2. 000	4. 750	2.000	2. 000	
均	等	係	数	U_{c}							
液	性	限	界	w_{L}	%	56. 6	48. 8	40. 3	60. 0	49. 9	
塑	性	限	界	w_{p}	%	23. 2	21.0	27. 6	27. 1	24. 7	
塑	性	指	数	$I_{\mathtt{P}}$	%	33. 4	27. 8	12. 7	32. 9	25. 2	
地盤材料の分類名						砂まじり粘土 (高液性限界)	砂質粘土 (低液性限界)	砂質シルト (低液性限界)	砂まじり粘土 (高液性限界)	砂質粘土 (低液性限界)	
分	類	記	号			(CH-S)	(CLS)	(MLS)	(CH-S)	(CLS)	
凡	例	記	号			0	Δ		abla	\Diamond	



